勢潰え全軍

派戦

輝く戦果支那

派遣軍報道

日愛園通」ウ

協議案を提示か

を指導しようとするにある を指導しようとするにある を指導しようとするにある

的と和平解決の具體案に使の使命は兩陣營の戦争

反應を打診し和平橋渡し

る英國の態度如何

併合は英國が之らの地域を ドイツ梗塞のために經濟的 と大要次の如くドイツの 支場を説明したといはれる 英國がを世界で對する經 資的制態を主たる武器と して世界安配を維持して ある限り世界に対する經 もあり得ない。後

日間英國の出方を俟つて決 ・ 日間英國の出方を俟つて決

の機會を與べるべきで對し獨立問題再考の暴動に一任して英國委員會に一任して英國委員會に一任して英國委員會に一任して英國

得ざること

に決定した

工義的目的のため

定することとなつた、こ 決定に當りネール氏その 決定に當りネール氏その 始を極力主張したに對し かで極力主張したに對し

脚はされた、なほ運用委員 左右兩派間に激烈な論争が

解放拒否

口され不服從運動へ

三郎氏(官吏)同職氏(官吏)同職氏(問組員)

77

榮の日を待

感狀の勇力

設行所 a 6 5 同 都 行 ** 新京日日新聞社 新京日日新聞社 新京日日新聞社 大和 被 榮 忠

荒鷹の奮戦振りは畏くも上 人間支那方面艦隊司令長官 及川支那方面艦隊司令長官

統制計畫の實効を攪亂

同の かくて満洲物價は配當不圓 「振りを示してをり、これに 」 振りを示してをり、これに 對し日本側では對滿投資抑 やうであるが、その根本的 やうであるが、その根本的 のが相當額に達するので おおいま はこれ等の浮動貨物によい でいまる はこれ 等の 浮動貨物によって著しく 攪亂される場 四 物質政策大綱決定以来農産物質政策大綱決定以来農産物質政策大綱決定以来農産のあるが、一般消費物資につあるが、一般消費物資に加給統制は1・2 推出

アク配給網を結成し主要商 強力なる統制機構を確立する と共にこの際地域的プロ のと共にこの際地域的プロ

政府富局の物價並に配給統制に對する實施方策が遷延のであらうが、この際物價を取してあるのは複雑なる事情の存することにも因るのであらうが、この際物價を引きる質量の積極的活動が期待

では、ドイツは歐洲平和の再 をは、必要である。 では、必要である。 では、必要である。

および十九日のベルリナー
ツアイトングの社説内容お

たならるこの意味でヒトラ が支配的な影響をもつこと

の態度

あるからドイツは根はヴェルサイス

社絶で入手出来なくなつ おる豫定の外来が演越線 する豫定の外来が演越線 する豫定の外来が演越線

帝國政府の努力により無事

名を宿舍に訪問 「開封」日發國通」河南省 マトホテル 「開封」日發國通」河南省 「東煙草曾 「東煙草の 「東煙草の

緊張した空氣を働いてウエースをを發表した。 「ベルリン一日發展通」ベールズ特使は一日午前九時二 が高、外交関もすつかり足 一つまでは、第一回 をみせドイツ政府要人は ロップ外相を訪問、第一回 をなせドイツ政府要人は ロップ外相を訪問、第一回 をなせドイツ政府要人は ロップ外相を訪問、第一回 が高、外交関もすつかり足 一つきドイツ政府は左の如き はあの状態で待機してある つきドイツ政府は左の如き

ウェルズ米國務次官は 日間滞在の豫定を以て一 日間では正午外務省にリ ラベントロタブ外相を訪 のでは正午外務省にリ カイントロタブ外相を訪 では、 のでは、 の

米國側はこれを否定してゐ との强壓的態度を示すので との强壓的態度を示すので はないかとの説もあるが、

リツベントロップ外組は本かん・ P 特派員の傳べるとかん・ P

リ・ウ兩氏第

務省に於いて一日正常

エコを保護領としボーラものである。ドイツは美観をしてゐる。ドイツはチのである。ドイツはチのである。

に利用せん ドイツに對こ に対用せん

【香港二日發國通】昆明來 電に依れば最近昆明方面の 業價は鰻上りの高騰を來し 選に一石百廿元の高値とな つた昨秋一石六、七十元に 暴騰して大恐慌を來した時

漢間丸拉致ドイッ人九名か 外務省に有田外相を訪問、 ・

英人牧師に

立退きを要求

河南の反英熱熾烈

外相に深謝

米價一石百二十元の高値

し同五時十分辭去返還され得たので謝意を表 工部局警察 復歸協定好感 ソ一日發國通」上

れた主なるもの左の如定期敍位の御沙汰あら

明に食糧飢饉

定期敍位

たのである、更に英國は を利用しつかある、更に英國は を利用しつかある、ドイ を利用しつかある、ドイ を利用しつかある、ドイ を利用しつかある、ドイ で記は對英歌等を止めん を記述する。 では英國の經濟的制壓の武器 では英國の經濟的制壓の武器

0

集團を包圍

司法官會議

脚するとヒトラー總統の

後の情勢の變化を考慮にの和平提案を根幹としそ

如き内容のものではな

男三室曹は陸軍先遺職の 職を猛攻しつよるるを を反復敵陣に機銃の猛射を を浴せ瞬間にして敵を を浴せ瞬間にして敵を を浴せ瞬間にして敵を を浴せ瞬間にして敵を を浴せ瞬間にして敵を を浴せ瞬間にして敵を を治せ瞬間にして敵を を治せ瞬間にして敵を を治せ瞬間にして敵を を治せ瞬間にして敵を を治せ瞬間にして敵を を治せ時間にして敵を を治せ時間にして敵を を治せ時間にして敵を を治せ時間にして敵を を治せいて は割りた。

海鷲の最期

来る七、八、九の三日間に 可治官會議に日本から列席 する赤羽大阪地方裁判所長 大る赤羽大阪地方裁判所長 大る赤羽大阪地方裁判所長 大は来る五日午前十時四十 我是三位 在三位 在三位 在三位 在三位 一等常原通教 在四位 一等常原通教 滿員御禮 郎太菊上尾女乙宫月 ぞお早り 大 大 衣 透 一 影 寸 劇 映畵は 日曜 れでどう お家族連 可會漫談 土生青兒 史淳郎子



分で彼等を蔽ふ厭戦的雰

見た戦況左の

道部では 派遣軍報 「中東那

実耐軍の相剋が加速度的に 実貌化しつ」ある、中支に おいては鏡遊江南岸の第二 を前方地區に展開せる作職も 南方地區に展開せる作職も をつたが、わが軍は文字通 り鎧袖一觸これを撃減潰走 せしめこ」に本週における

京

英國」を呼び晩恩な状態を 元したので警戒警官は必死 となつでこれや領撫する等 をなつでこれや領撫する等 人事往来

憂欝なる説 石造る垂水の上の早厳の れら勇住し

- 返答したので、 反英會委

なた事場を開い、 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 では、 のでは、 のでは、

英國政府の政策が一轉して東亞新情勢に副ふやうな方向に向けられたら又な方向に向けられたら又な方向に向けられたら又な方向に向けられたら又は一個強します。 本名でせう、本出産します

といひ、物の粗悪を言ふ の日く

等を明かにした決議文を採 氏は開封の反英熱熾烈なの 冷凍庫を増設

止に

八秘かに

抽籤發表

遠藤柳作氏の美しい

陸軍記念日

一一般であった。 京特別市公署語市政記者 東部一行六名は奉天、無順 京特別市公署語市政記者 東部一行六名は奉天、無順 京特別市公署語市政記者 集順 京特別市公署語市政記者 集順 京特別市公署語市政記者 集順

郎、皇本帝大教授八澤宗壽、東京帝大教授八澤宗壽、東京帝大教授八澤宗壽、京都帝大學生主事日高第二郎、皇大教授外岡茂十郎、慶大高等部教授井原郡、慶大高等部教授井原市、三重高農教授別置者

会料等の關係から非常に低 方策を斡旋のため約一ヶ月 に宜り佳木斯、哈爾濱附近 の開拓村を中心に研究する

置の田郷軍行事本極り

主事ならびに關係を指導の任にある。

明治專門生徒 主專明治專門生徒 主專

事占繁平英三、野

満洲開拓地の

姙娠率調査に

波邊干冬子 重能 実際議員渡邉千冬子 重能 法院議員渡邉千冬子 雷忠 法院議員渡邉千冬子 博は去 なー月二十一日以來敗血症

一、女子交換手 二名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務局 三名

吉松博士等渡滿

一兩日

ル事務所

際徳三年以降實施

女中さん家出

に宣言式を奉行した「寫眞は古参の職友に誓ふ新記をした國軍新兵さん一行は慣れぬ一夜を兵營に結だが二日は各中職に分離され午前十時から各職ごの入 衛隊へ晴れの入

脚團では今度一般日系大衆 て演劇による娛樂を提供す 白 して滿人大衆を對象に華々 員を以て組織し定期的に公 團 であつた日本語部を山田孝 と 全な娛樂を供給し併せて國 であつた日本語部を山田孝 と 全な娛樂を供給し併せて國 であつた日本語部を山田孝 と しい活躍の緒についた大同 演を行つて日系大衆に對し 協 関連を は の 要望に應へて 豫での 懸衆 る

白羽の矢を立て九月滿洲

領事四日南下 コルテーゼ總

の豫定 の豫定 の豫定

海經由で臨國する

部隊出發 政府高官の日滿軍警司代派祝親察のため二日午後十時五年代元日午前八時十分新京縣發哈爾濱北、東省方面に向つた「寫眞驛出發北、東省方面に向つた「寫眞驛出發北、東省方面に向つた「寫眞驛出發光、東省方面に向った「寫眞驛出發光、東省方面に向った「寫眞驛出發光、東省方面に向った「寫眞驛出發」

陸教育に活

留學生在籍校教授團を招聘

によった。 一次で含まで三度も男と 変になった事があり 今度も所持金五、六個しか ないところから市内の旅館 ないところから市内の旅館 ないところから市内の旅館

佛米英國 日 満 日 本 洲 日 本 川 七 二 二 二 編 日 表 二 本 二 二 編 日 表 二 本 二 二 編

100 特別の表示人許

新京本部勤務を命ず 海城支店支配人 角田 角田

博義

急

新制度へ實地研

に竣工の豫定である、又こり三月中旬解氷期を待つてり三月中旬解氷期を待つて立際院を新設することにな立際院を新設することにな

た市内洪熙街第六代用官 不足のため惱み拔いてゐ 不足のため惱み拔いてゐ

者のためその對策を勝り を正とになり希望者を募り、 同地區に髂院開業を薦め をことになり希望者を募り、 色中であるが當分科目は の科、小兒科、産婦人科 に限られる模様で十五口 ではいる。 では、 の対象を開始する。 では、 の対象を開始する。 では、 の対象を開始する。 の対象を開始する。

新協劇團を招聘

職 進記念 大同劇團新計畫

ではらつてゐるが、

れが護師招聘は内地から優 院に待機の姿勢を取ること 院に待機の姿勢を取ること

京する事になってゐるが。總師村山知義氏は五月に來館師村山知義氏は五月に來

一部十時湯湊内府、松平宮村前十時湯湊内府、松平宮村上げ大奥にて御晩餐御皇后兩陛下並に清宮標に再見たど側近泰仕者は天皇、長など側近泰仕者は天皇、長など側近泰仕者は天皇、長など側近泰仕者は天皇、東沼武官

内輪に行はせられない御由に とあらせられてあるが凡て御 時では見事な雛段が飾 らせられてあるが凡て御

きに拜承する

また盛場横

福家後一氏の上海大陸新報の日本

たづら

八不良組

海の『金鵄勳章』

数あり銭出 (記出者)

夫、火夫、司厨学数十九名 大、火夫、司厨学数十九名 大、火夫、司厨学数十九名 大、火夫、司厨学数十九名 大、火夫、司厨学数十九名 大、火夫、司厨学数十九名 大、火夫、司厨学数十九名

をオルソー號に乗船せれるるの態度が決着にして行力な候補者となる。この場合の鈴木が大着にしてして有力な候補者となった。

.

イン考案と

ペン字名刺揮毫

0

対行帰悪質ない

下富士町 の輕傷を負つた皆日本橋通い音士町 の輕傷を負つた皆日本橋通い所に 探中であるが、最近又復朝、大婦人に 探中であるが、最近又復朝、大婦人に 探中であるが、最近又復朝、大婦人に 探中であるが、最近又復朝、大婦人に 接り運店街に不良者の双傷 一次に注 沙汰機々と起り通行の婦女 昨年度出願登錄

式株券證業興洲満

満州康(銀里動 満洲興業銀行では二月十四 動を左の如く發令した 本店副支配人の異、

天小西關支店支配人を命 被支店支配人 報山城鎮支店支配人 書村 藤古 古村 藤古

これを関籍別に見ると左のこれに次いである



道會御案內 俱樂

上海、廣東各市長のメッセ 上海、廣東各市長のメッセーチ及び南京、 氏のメッセーチ及び南京、 氏のメッセーチ及で南京、 長西島五一氏が搭栗汪氏の第一班には同社南京支社次 南京、東京、京城、新京 市区のでで、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東源、東源、東源、東源、東源、東源、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、京城、新京 ヂを戦せ飛行機二機を 銃

解雇 (無意と年二月二十八日 原意と年二月二十八日 原意と年二月二十八日 原意と年二月二十八日 原意と年二月二十八日 原意と年二月二十八日 一徳高事合資會社 一一徳高事合資會社 一一徳高事合資會社

H

より

十五日迄三階文具部

電

.

3

三三〇〇番

廣告の御申込は

時。三月三日 前十時年

女給大夢集
北支太原一流カフェー行
北支太原一流カフェー行
旅費其他委細面談
横ヶ枝町フー四(楠野ビル二階)
「一四(楠野ビル二階)



▲ 操德製物會議 中後六時の二回滿鐵次月 主催於西廣場滿鐵鄉祭り 主催於西廣場滿鐵水戶。 一時於協和會主催於協和會中 一時於協和會中 一時於協和會中 一時於協和會中 一時於協和會中 Sa 字晚 b 放送 **平前十時半於國防** す CHE ⑥ 建築部 ◎家具部 ヤリオッセ 部ン 3

二工場場

の鳴には蔬菜の

か中間秋まで係まで

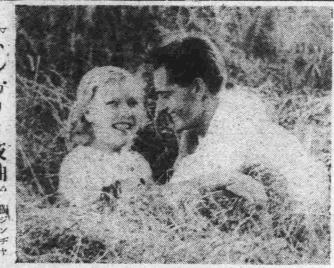
氏の美しい法要
「無人の美しい法要
「無人は 別にからの では、の法要を 遠藤氏は 別にかられて一人で法要
「最近は 別にかられて一人で法要
「無人職を はってもためだった。 だめでられて一人で法要 があでられて一人で法要 がある。 だめです、変年からは誰 だってを加して費つても別に まろこぶでせう よろこぶでせう よろこぶでせう よろこぶでせう まろこぶでせう まろこぶでせら に参加して (宮質は遠藤柳作

大油酸は二日發表されたが 三等までの富籤番號は左の 如くである、なほ右は甲乙二組に共通するものである 一等 一千楓(各組二本計 四本)三二、九六五 七 四六六 一人二、七四一 一七

本・三〇(東京)國民歌 一合唱劇本・四〇(東京) 一合唱劇本・四〇(東京) 一合唱劇本・四〇(東京) 一合唱劇本・四〇(東京) 一一合唱劇本・四〇(東京) 一一一〇(東京) 一一一〇(東京)

■話ュー三九二九書

製作制



(日曜日)

蚁動錄音放

此無快痛 最山川



劇悲庭家

いし樂てさりだ春 /#曜日 !だ春 !だいざんまな氣陽







海戰映畵!見よ血で彩る獨逸



0





てゐる筈な

と表って入って来 の男(三)

がも美し の同行を、 の同行を、 の同行を、

阪編





これが外れて、暗い世界にしまった事、それからぬしまった事、それからぬになった事、それからぬいが外れて、暗い世界に







田田

岩 右 期 日修松

月和后

同同同同同同 松 名最 田 ※



同同同同 五百四

庄 義 維

院 同五昭同同同 八昭 月和 一四 日年 日年

同三昭同同同 郞

ベ田水 一月十二日年 取得年月日日 ら餅は

神戸市葺合属野崎通参丁目 高さざるときはその無效を宣告することあ 選券の表示(重要なる部分) 送券の表示(重要なる部分)

一方 催生 一端 三端 に営法院に権利を届出て且證 お代理人 お代理人

證人人

康德七年黃第十號

五月十二年 取得年月日 日年 七右期日修子

同同 同 同同同同同同同

は 朗歌ら へか 踊れ朝ら 豪い 目 乘 見 2 美 美五男人 0) 一組行の

E







午





東京樹

康德七年黃第五號

示

権 告 中立 八 市 立 八 市 立 八 市 立 八

苗すべく若田中館

株式會社 一義 介代表者



禮



【東京國通】新東亜建設の大業に身を以

に、また動員部隊に活躍した陸海軍人、

上姿中のところ一日御裁可を得た、依つて愈よ近く第一回從軍記章御下賜の運びとなるが、何分多數に上るところから章記の浮書七十四柱の英靈を始め昨年十一月十五日までに行賞濟みとなつてゐる陸海軍關係六萬三千餘柱の英靈に對し同記章の御下賜につきしつゝあつたが、この程約七萬箇が出來上つたので賞勳局では先づ一昨年四月第一回支那事變論功行賞に浴した陸軍關係三千五百文土、畫家に對し昨年七月支那事變從軍記章を御下賜あらせられる旨の有難き御沙汰があり大阪造幣局に於て戧意記章の製作をな

齋藤問題亞

探決延期

意見對立

を解を解くため本會議におい で種明演説を行ひたいと三 日の懇間委員會における採 決延期方を中井委員長に申 入れた。よつて民政黨なら でに政友久原派は大體これ

に手間取り陸海軍に傳達されるのは四月初旬になるものと見られてゐる

體とな

外一件をそれぞ

答

(日 曜

【東京國通】二日の衆議院 ・ 「東京國通」二日の衆議院 ・ 「東京國通」二日の衆議院

を諒解しその遂行に適池 に努力せねげならね、自 に努力せねげならね、自 に努力せねがなられ、自 に努力せながなられ、自 に努力せながなられ、自

府は断乎たる方針をもつ しかし若しこれを誤解す るものあるにおいでは政 るものあるにおいでは政

恩給問

題を檢討

本衆議院

観察中であらせられたが一門支方面の軍狀を親しく御票のため二月十四日飛側観察のため二月十四日飛側観察のため二月十四日飛

金枝玉葉の御身を以て、秩、「廣東二日發國通」是くも

傷病將兵を親しく御息間の 御礼察御一泊の後十八日夕 御礼察御一泊の後十八日夕

せられ

向け御師還の途に就

徳王殿下には金岩福岡國通】畏く

くも南支御視察

御後門び橋號に御搭乗 機能能はしく空路御東

日知度がラス三型橋號にて出版ダグラス三型橋號にて出版ダグラス三型橋號にて出版時十八分

星幸迎裡に廣東郊外○○飛十六日午前十一時卅分各将十六日午前十一時卅分各将

支戦線御視察に向はせられ

御祖父宮御遺品に

御威慨も深り

御緣りの臺灣全島御視察

顧問飛行場に御歸還遊ば

に海軍司令部に成らせられ で安藤最高指揮官より南 にて安藤最高指揮官より南

電恒徳王殿下には秩父宮殿 ・ 観察を終へさせられた竹田 -

林總督、牛島軍司令官等御十一日午後一時五十三分小十一日午後一時五十三分小

B E B

設行所 阿斯特 株 原 母 二円 五十編 株 原 母 二円 五十編 株 原 母 二円 五十編 株 恵 十 河 祭 忠 十 河 祭 忠 十 河 祭 忠

對醫 定率 会选 假器 CAR.

支御視察を終へさせられ憲 ニは油頭に向はせられ潮、 には油頭に向はせられ潮、 には油頭に向はせられ潮、 御視察の後、夕刻廣東に御ないで南寧附近の新職場を大いで南寧附近の新職場を決ける皇軍の活動狀況を御聽取たいで南寧附近の新職場を 父宮殿下には御少憩の御後り空路臺北飛行場御着、秋田迎へ申上げる裡に廣東よ 同機で南京に向はせ 歸還遊ばさ

日午後二時臺北飛行場御發しく御巡視遊ばされて、一 竹田宮殿下には御練りの深

内 岡飛行場御歸還とと

英空軍的

全機無事基地に歸還した その間何らドイ

ドドーイツ潜水艦の一十ヨー

ッパントロップーー日發國通」一

獨船自沈 [三五

に築鴨の課魁氏は家族同伴参事官より演江省開拓廳長 後五時州分新京發あ

物價對策審議會

室軍の攻撃を受けず最も長距離で六時間

【東京國通】 政府は

ふ附議決定

所に委ねる用意がある する但しこれはドイット する但しこれはドイット は認定によるべく國際で決定 は認めない。 は軍縮に應するの意圖があ

する であるが、アメリカ陸戦隊 であたので英佛艦隊は引續 てあたので英佛艦隊は引續 てあたので英佛艦隊は引續

した 藤御附武官は左の如く謹話 安藤武官謹話 ナチ團體、歐洲

起してゐる、

建してゐる、その內容次のなる文書が發表されロンド イツの和平條

一、再建スロヴァキアに對
これの完全な自由を與べる
これの完全な獨立を與べる
これの完全な獨立を與べる
これの完全な獨立を與べる
に対して以上の條件として
が
しかして以上の條件として

米艦集結命令

際裁判 選撃を受け頻に808を打し 會社は一日午後英國汽船サる 一 會社は一日午後英國汽船サる 大十二噸)がカリビア海ブを興へ 六十二噸)がカリビア海ブを興へ 六十二噸)がカリビア海ブ 旧林空襲

おける 潜水艦の英艦サウ米海軍當局はカリビア海下 右は米洲中立水域内で行 ン一日發國通 中立水域内が理由

角電話をもつてした程度の一につく筈である

十四日南

重大時局下に

大使不在遺憾

獨外相。米使口傳達

しつつある旨養表した 海を哨戒中の沿岸防備艇ウ

コーター日後國連」 嗣領東 市度アルバ島を出港し たドイツ貨物船トローヤ號 たドイツ貨物船トローヤ號

ハベルグ號(六、

日沈を遂げたといはれる

省官遷筋の語るところによ 對滿事務局次長

五く正式競合されることが関係として対抗した石板を任命するに内容 特長とじて過日駐獨滿洲國 となつてゐたが、專任文書 となってゐたが、專任文書 となつてゐたが、専任文物出後内田金融科長の兼 經濟部文書科長

一方政友中島派、時局同 れたが、同三時一旦休憩 となった と強硬に主張し一日以 は 薄珠氏が直接委員長に會一て映謝女を朗慮せしむべ 員長に申唱た探決延期要望 で映謝女を朗慮せしむべ 員長に申唱た探決延期要望 の張穂派は廣藤氏の中井委 で 現穂派は 高藤氏の中島派、時局同 したが、同三時一旦休憩

勤勞奉仕隊準備

特設農場問題に始る

が、日本側各關係者は

道外支行副經理

中銀辭命(日日付)

新京國産ミシン商會 裕民彩票販賣 進呈致しま 御中込次第型錄 紫智期同一〇二 電話②一八匹二

側の和平條件 ソー日後関通 を通じ入手したと称し、そことは不可能であるとして に至つてゐない模様であるを通じ入手したと称し、そ ことは不可能であると、これに對 るものが相當多數持込まれるで、 これに對 るものが相當多數持込まれる。 とばストック卿は右ドイッ し、リフアックス外相は一 ても英政府は未だ信を置くタビストック卿は右ドイッ し、リフアックス外相は一 ても英政府は未だ信を置くを通じ入手したと称し、そ ことは不可能であるとして 関戦以來各種の和平條件なおの手段を議する に至つてゐない模様であると正代の事であるとして 獨潜艦四隻活躍 ン政界に波紋

品目「工具類、マグネシャクリンカー管業」工作機械、マグネシャ耐火煉瓦

それぞれ協議を行ふことに何に取扱ふかについて各議

大陸マグネシヤ工業株式會社總代理店

大陸興業合資會社

小原鐵工所滿洲支那總代理店

田中總裁

東京事務所軍京前京衛區銀座四人四(監出)

電話伏見(字)四八三五条

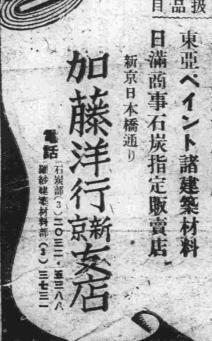
新京、奉

作につき隔意なき意見の交 作につき隔意なき意見の交 に於ける當面の通貨金融工 に於ける當面の通貨金融工 田中中銀總裁は新支那中央政府樹立に伴ふ現地の新經政府樹立に伴ふ現地の新經政府樹立に伴ふ現地の新經政府樹立に伴ふ現地の新經政府樹立に伴ふ現地の新經政府樹立に伴ふ現地の新經政府樹立に伴ふ現地の新經政府

英船襲はれてSOS

書公面即 産前産 電章 知優勝旗 カック 徐

東亞ペイント諸建築材料 各國羅紗洋服附屬品一式



部分品一切動力台設計 各種裁縫機械

新京祝町三丁目(南廣場與銀帳) 電話③二六四四香

の職様法案を一括上社、委会の設計を表表が、職員能康保治を、一括上社、委会の政策を対し、

本會議は午後一時十八分開 を會議は午後一時十八分開 會、直ちに日程に入り 一、昭和十五年度歳入歳出 選書第追加条 独身追加条

り提案理由の説明をなし質。 を主程、指摘法制局長官よ ・ と委員會に附託したのち

考在恩。 を考したいが、弊害のないにしたが、弊害のないではそれのである。 とは不能である。 でも関の主勢しても思語を支 がについては支給する。 なが、単常のない なが、単常のない なが、単常のない なが、単常のない なが、単常のない なが、単常のない なが、単常のない

を終り、一台思報を使いてはないか(一)今日 を終り、一台思報をであると思ふれてはないか(一)今日 を終り、一台に世界中ではないか(一)今日 を終り、一台に世界中ではないか(一)今日 を終り、一台に世界中ではないか(一)今日 を終り、一台には外地のは不徹底である。 を終り、一台に世界中でものであると思ふれては日下研究中であるとは外地のは不徹底である。 を終り、一台に世界中である。 を終り、一台には外地のは現下の時間を受いては現下の時間をである。 を終り、一台には現下の時間をである。 を終り、一台による。 を修り、一台による。 ・一台による。 ・一台

獨戰車攻擊砲雪中

と設備子配給等につき れ、満洲側は満折を は満角より除員を連

あるころの賣買女事 精を御利用とな

参集「國際問題研究會」 に全米廿三宗教團體代表

【北京二日磯國通】藁中、 東南地區に於ける共産八路 軍の暴狀は全く目を蔽はし 工名乃至三名の便表兵を潜 人せしめて地下工作を行ふ

く省みられなけれ

すると言ふ医制振りであるせざる住民は用赦なく射殺せざる住民は用赦なく射殺

(北京二日菱関通) 日滿支 経濟プロックに於て石炭供 給者としての重要な役割を 流ずる北支炭礦、十四年度 に於ては水害、治安の不備 その他の懸條件を克服して

れた補助金政

一、アヌリカは日本の對支 を整を援助する意思のな の擴張を求め、飛行機の の拡張を求め、飛行機の のならず特殊府鐵などに ついても輸出の自省を促 すべきである

農産物の生産確保

價格引上による反響

の出廻り促進 明ちこの引上げによつて政 所の期待したものは 第一 増産の確保にあ の不均衡と云ふことも勿論 が、統制後に現はれた あるが、統制後に現はれた 要糧滅に對する興味減退の にしてその傾向が見えはじ めたため急速に引上げを断

政 たことに根本的な原因がひ 引上の 戸をんである、星野長官、松 對する希望は現 しまり外に方途がなくなつ 閉せんとした の導火線とも見られるもの 言明してゐるのである。

れることは充分に窺ひとら

引上の反響が産に

る計畫にいの實施

は二倍以上にも達するもれば二倍以上にも達するものがあつたほどで、主要糧 るた、又一方一般物價の値 を凌駕する成行を示じて

、本年度に於ける増産の 、大年度に於ける増産の 、大年度に於ける増産の 日本年度に於ける増産の 日本年度に終ける増産の 日本年度に終ける増産の

きが多いのである、それ ・では國内の需給に關 ・では國内の需給に關 の悩みのみならず、對 の悩みのみならず、對

て強く、

回りの活潑化を狙つたが、 の見透しに對しては、W

日してれる、那政でであっているの少邊府出あ

第三 出廻り期待で

れる、政府も雑穀に對する 続制を近く断行すべき旨を 調する作付轉換或は主要糧 数に對する興味減退の杞憂

その價格も異常なる暴騰を

対果の狙ひ 新公定 数果の狙ひ 新公定

金定 を見ざる大幅のもので新選 である である

内容は質は頗る版汎でき

通」反日運動が宗教團體を

成立迫り援助表明

を演説中に満洲國政府樹 つて満洲國政府は近く成立 と演説中に満洲國政府の態 一醇として注目される、從 ・ と演説中に満洲國政府の態 一醇として注目される、從 ・ と演説中に満洲國政府の態 一醇として注目される、從 ・ とは政府最初の公式第 ・ にまれに對しあらゆる援 向 ・ にこれに對しあらゆる援 向 ・ にことは政府最初の公式第 ・ にこれに對しあらゆる援 向 ・ にことは政府最初の公式第 ・ にこれに對しあらゆる援 向 全米宗教團體の 反日感情衰 あり 高判明せば善隣としてのな 野態度を披瀝することとなた

東ないのは無率の民で後 等の手によつて射殺され を表が勢力を得るにしても 電が勢力を得るにしても で、最近は彼等の嚴重な監 が表して最近は彼等の嚴重な監 が表してある。 で、表面の目を逃れて皇軍駐屯地 は安居生業を営む事も出

大演談別拓青少年義勇軍は 大演談別拓青少年義勇軍は 大演談別拓青少年義勇軍は 大演談別拓青少年義勇軍は 大方を で入所したが引續き各縣小 除が左の通り三月一杯にわ たり續々入所すること、な

山長川玉大京根

國際問題研究會の新動向

いで二ヶ月間みつち かしてこれ等義勇

交教科

長會議

(上海二日發國通)海陽發 表、本年度一月中の全支割 、本年度一月中の全支割 、本年度一月中の全支割

の具體案協議

の新天地へ向ふ、各縣別入から六月中旬にかけて憧れ

△二日山梨△九日石川△ 整備擴充については昨年來 | 計畫を樹立本年度いよいよ | 出入兩方面に増加を示したがら六月中旬にかけて憧れ | 民生振興の劃期的刷新とゝ | 民生部に於いて大陸教育體 | 垃頭別に見ると北、中支がから六月中旬にかけて憧れ | 民生振興の劃期的刷新とゝ | 民生部に於いて大陸教育體 | な好轉を艶録した、これを

下、併しアメリカは日本に をとを示すために通商條約 この場合對日禁輸は平均 制富制度に基き一九三一 年まで十年間の平均輸出 数量を基礎として制限する。 のために强國日本と支那

*星な6感情的反日論が宗 勢殊にソ聯の形勢變化に鑑 ないが、最初に3

團體の間に於て依然衰へ

五ケ年計畫

シーズンを間近かに控へて 鏡泊湖周邊の閉鏡は観光 市公署その他關係機關

國共兩軍の

搾取に怨嗟 皇軍の庇護に縋る 相剋の犠牲となつて住民一ボート及び遊覧船の配置等庫として住民の生活は豐橋架設、夏期緊落所の建設省に於ては唯一の農産倉棚光道路の補修、瀑布に品省に於ては唯一の農産倉棚光道路の補修、瀑布に品

三月末日 四月中(本紙占

百十二個十錢

北支炭の増産

計六日より四日間に亘り軍 北支石炭増産継渡會を開催 石炭電給の一般情勢並に増 石炭電路の一般情勢並に増 わが満洲帝國は建國以來すでに八星霜を関し國運愈よ隆昌、民族協和の美しき展開の中に諸般の建 「鑑み日本紀元二千六百年奉釈事業として今回別項規定により隠れたる建國功勞者の實語議物を公 に鑑み日本紀元二千六百年奉釈事業として今回別項規定により隠れたる建國功勞者の實語議物を公 に鑑み日本紀元二千六百年奉釈事業として今回別項規定により隠れたる建國功勞者の實語議物を公 に鑑み日本紀元二千六百年奉釈事業として今回別項規定により隠れたる建國功勞者の實語議物を公 に鑑み日本紀元二千六百年奉釈事業として今回別項規定により隠れたる建國功勞者の實語議物を公 に鑑み日本紀元二千六百年奉釈事業として今回別項規定により隠れたる建國功勞者の實語議物を公 に変みりためになほ功勞多 あり貴重なる資料に基き振つて寄稿あらんことを切に希望する太第である。

十五年度目標を確

真をなる。 に悪夢原立 をある。

ぶ稿は四百字語二十枚の名べく添附すること のべく添附すること 者物語原稿」と朱書のこと

間に於て銓衡すぐ右については追關係方面代表により審査委員會

情しむ向が多いのである

一、原稿は滿洲建國當初より今 と主としたる一般的讀みも を主としたる一般的讀みも の(日滿交何れにても可、滿文は本社に於 定 一、 審義 ・ を表切 一切返却せず

著作權は本社に歸屬し原稿 二等二篇五十 三等三篇一

關東州振出 手形交換決濟

四百廿八圓九十銭 高次千百十一圓 八千二百十六圓 の通りの最高、最低平均の最高、最低平均







月の五百萬圓臺を持續、十

九日現在の流通高は

大百四十九萬<u>图</u> 七百四十九萬<u>图</u> 七百四十九萬<u>图</u> 十七國七十錢 五百十二萬二千

-銭萬八丁二



東 温州等中支諸港よりの豫増 関易について見ると同様殿 淵動観に伴ふ歐洲向け原料 輸出と南洋、印度及びアフ リカ向け製品の輸出増加に ある

陞翁の御沙汰

全支對外貿易

月中輸入一割六分增 は昨年十二月の二百十九萬ある柳州の貿易の如き輸入 馬 (東京國通) 提き邊りでは 大東京國通) 提き邊りでは 大道維持日京都府下におい 大道維護軍少將 を放後四個沙汰あらせられた 放陸軍少將 一五位勳三等功五級 正五位勳三等功五級 正五位勳五等 岡田巳三夫 の加を持官を以て位一 大台 では、大台 の加を持官を以て位一 の加を持官を以て位一 の加を持官を以て位一 同学した同田少将、 の別表あらせられた 同学し左の如き特旨 の別を持ち の別述した同田少将、 の別述した同田少将、 の別述した同田少将、

敍從五位(同上)

華與券流通高

六千元から本年一月には僅

喜んで服みます 味が甘く小兒は を得させます。

を和らげ、安眠を和らげ、安眠

統制を强化

バリー日後國通」フラン 現在の對米為養率を基

に 切下げーフランを練 これを實行に移すべく同為 三・三四ミリグラムとす ついて審議することになり ること 教育司ではこれが具體策に クター部分品に對する現 堂に於て中央側より神吉次 在農業勢機者の工場体入 長はじめ田村教育司長、教 を制限してこれが補充に 育司各科長等、地方側より は婦人等側者をもつて充 文数關係事務擔當者出席の もとに本年度初の文数關係

一、初等教育施設擴充年文 一、初等教育整國庫負擔に 計畫樹立に關する件

開拓義勇軍訓練

次內原

を発表していて種々論談される。 を変し、特に初等教育施設 を変し、中央側の素 は相當活潑なごに特殊事情と民 が、特に初等教育施設 は相當活潑なごと、中央側の素 はない、特に初等教育施設 が、特に初等教育施設 が、特に初等教育施設 が、特に初等教育施設

て一月中全支對外貿易尻のは依然輸出よりも多く従つ 北支に於ては輸入 ・地支に於ては輸入

温州等中支諸港よりの後場

一圓十圓錢

早いものです。 ルなど、ビタミ いなど、ビタミ リバ軟楽 おでき のののでき

時の

談

正式に なること

女ご

大川 相

出山

(日曜日)

那のものでも、また花の 形のものでも、また花の をにがく水値であいいので、 をにがく水値であいいので、 をにがく水値であれば結 が悪ですり潰し、それを をがあれば結 ないまのです。 ないものでも、又吹か ないまのが分をオロ ないまた花の がはにのべて、乳腺炎

すますし、正も光学を大からよごれのはクリーニングにで弾力を失ひ、皮がありませんが、これ光学を大の脂肪分が無いたりし場がを対したが、といれの部ををからよごれの部を

充分日光に當て

下

の▼春

♥金の

く荒罵の一對▼龍宮雛▼皇軍の慰問雛お國便

1 紀元二千六百

愛國行進

関軍と共に敵陣に突入しい 無見に深い感激に打たれ を変更を遂げた関境の動 を変更の最大の異をに をの製作然にかられ二日 との実際の前に立つ「脱山 をの実力を重要をある。 で表現した「大尉の最後 の二作を百五十號と二百 が、大尉のより第天の星をに た二頭の蒙古軍馬をある。 で表現した「大尉の最後 の二作を百五十號と二百 で変の大カンバスに託して

し一後も顔脱に二て百色のし出ら月

がに坐つてある、官女、五 が乗子が下段にひかへ菱餅 で優艶な大和乙女等が業 しげに語らつてゐる、一幅 の大和館に見るやうなこん な織祭順景が女の子を持つ

は、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般

来の藤泉、 郷等の髪間 を 髪り

が淡み、三番 が淡み、三番 が淡み、三番

の明る

安冠東帯をつ 安冠東帯をつ

た内裏雛が御殿の中で

して特米は必ず結婚をと約。 権を繋げてそりました。そ と知り含をなり、親しい安 と知り含をなり、親しい安

(E)

私は納 娘です、一 大家で遊 人で私は幸福者と思は一代の曖昧な態度に泣く 潔を捧げたか 探げました、Fは頼もしい はあられませんでした、魔 が今年になると、Fは日本 からお母さんが楽たから書 からお母からお母 彼の事をどうか諦めて具 し本には許断かあるから は本には許断かあるから

から考察してみませり、日本の國は家族制度の國であり家名の存額、純粹なる血り家名の存額、純粹なる血で最も重要視されてることでありますからこれを經々に一時の感情で或は手籤上でなく家名の存績、自己延長、血状の純粹等を意味する女性としてのない性行為を政としてでなくとしての繋い性行為を政としてでなく 失穏ですが、貴方と同じ 失敗を正に爲さんとする 他の多くの方々に申し上 一最大最高の嫁入道具を でた場合、花嫁として唯 して唯

にのかつ旅し依果

の夢いものやあまりしたがあるいものは家庭で したいものです 先づは天氣のよい日 先がは天氣のよい日 毛が脳らんで來まし 本で輕く叩いて塵埃 本で輕く叩いて塵埃 ブはらて」裏 内でいけ愛蘭の度し話神はと初の氏態はてか 癌の完全 療法發見 岡田博士研究 (名古屋関連」世界際學 現法が名古屋常大響學部 現出清三郎博士に依つて 愛見された 右線法は一のもの





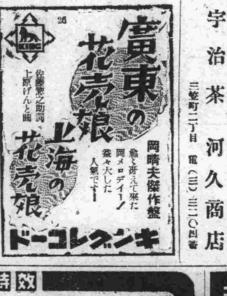


問











カマンガ雑誌

介ヂラ級髙 챊警拡葉山 電話 興安 問 2 四



電話長 長常 ③四五四九番地

豊富に取揃 他一般自家用向各種自動 會合 まし 社資 鬸 車

荷 御 Er



れた人民總服役制度第三 してを力ます、これによりますと滿十九才の男子 は必ず肚丁檢査をうける は必ず肚丁檢査をうける で、康徳八年 たものは三ヶ年の兵役を たものは三ヶ年の兵役を たものは三ヶ年の兵役を

し三ケ年の兵役さへ果せば、關係がなくなり、日 本の様に養備とか、後備 とかいふ組織とは異つて になつてをります、徒來 満洲國は募兵主義で、兵 を好まない者は兵除に ならずとも済んでゐたの ならずとも済んでゐたに ない。こと

期間も早いのは二、三日、 種類は非常に多く、出來る 種類は非常に多く、出來る 養さ味

0)

し様がよ

長いのは

納 0)7

を金網にか

季節の珍

イち やり

献》

金

佳節に當つて僅かですが國 とあってもダイヤ街でんとあって

とは云へなくなつて來る、 ましてこれを契機に滿系兒 童達が次回は吾れ等のお祭

雅な古典行事が

節

句

B

興亞調

日滿親善

嬢坊や

招き

ませう

二千六百年にあたるため、
す/〜嬉しい、今年は紀元
す/〜嬉しい、今年は紀元

ピン

森島忠夫畫伯が繪筆に託

空腹—

一軽な完全食料品

3

携帶品

送文 星獻

佐野町森島忠



精力

0

自

0

用

貨乘

車車

多輛

建國節にネオン街 00 勝な氣持では無く御恥か皆様の様に節約したとか 佳話

かと何に、しな醉なでしかな私く時ふ仕

イ連

厚さ五分位の程度の





淋内服特效剂

4

包裝24錠 株式會社

大連・米國羅府・天津・京城・合北 • 大連市大黑町二九

淋疾治療の革命!

|迷にノーベル賞獲得

N-H2SO2 は治淋特效劑チーユーサイドの有效成

チーユーサイドの效力が卓越なのは其の純度の高いの

も、其理由の一つではあるか。夏に重大な理由は N H2SO2 をXとすれば外にもう一つの成分Yを含

有してゐることで。此の點は他の類似劑と全然異る所

の協同作用に基く一種特異の分解物は大いに溶菌。殺

菌の二大作用を發揮するが故に。如何に猛烈な急性又

は慢性の淋疾でも早い時は二三日で。晩くても一週間

内外でキレイに治す許りでなく。膀胱炎。腎盂炎、下

疳及び其の他の化膿性疾患に一様に卓效を奏する。

二五七

く語

3

(四)

KADI

0

才

「お雛祭のわけ」

條通

組

新京放送局】 新京放送局】

よひラい

大• 九の 「コラコ 樂

▼衣笠

者」衣笠淳子(妖婦役)の大辻

(おしゃべり屋)

大崎史郎(活動の役

他詩吟・琴・尺八等 中村メイコ 中村メイコ

高島米峰

→失敗が多い 大酒飲むさ 屋落ちになッてはいか

「お酒を飲んで偉

どんな失敗?」 「訊きのがせない

マ「グレード・ワルツ」で 要出したメトロの新星ミ ドウェイー四一七」と決 ドウェイーの一七」と決

| 一〇、〇〇 (東京) 週間 | 一〇、〇〇 (東京) 週間 | 顧みで (鉄音) | 顧みで (鉄音) | 週間 |

マ大崎 「満洲にゐる人」 下側位使ふより安々と 中側位使ふより安々と 中側位使ふより安々と がなく 内である人で 横ですれば

でウンとお金を儲けて公 でウンとお金を儲けて公 でウンとお金を儲けて公

te るる

一級前志摩守の浪人で今日は 出羽山形在堀田村の香具師 となつてゐた渡邊清左衛門 となってゐた渡邊清左衛門

芦州の講談

a a

二、講談「子住の曾我」
二、講談「子住の曾我」
三、漫才「春を讃へて」
(林家染蘭次
「怪僧傳達」
木村松太郎 後八・〇五 ラ り家庭演 ヂ

やうだつたり見える 才風景▽△水町 藝會 の時間(最

北滿

明

五一、五〇〇 一、五〇(東京)經濟市況
一、五九(東京)経濟市況
一、五九(東京)経濟市況
一、五九(東京)時報
一、左の戦友(随口解維)
一、安の戦友(随口解維)
一、安の戦友(随口解維)
一、安の戦友(随口解維)
一、安の戦友(随口解維)
一、生原敏)七、新討匪行(上原敏)七、新討匪行(上原敏)七、新討匪行(東海林太郎)
「東海林太郎」 | (元) | (

四、00(東

「花見の仇討」三遊亭金繼=

10 (三〇 (新京) 今日の

八、二〇(新京)宗象通知 九、三〇(哈爾濱)子供の 井間 時間 明歌劇(興亜の雛まつり 『中野』(伊泰) F Y アンサ 七曾(伊泰) F Y アンサ

氣象通報、告知事項、明ユース、ニユース解説、ニュース解説、ニ 揮朝比

八、〇五〈東京〉ラギ













古本買入新智識を一 嚴松堂 Œ (3) 五八 近四 四二

社の強 ツてな試みです。衣笠サが揃つたので、樂屋漫談 達摩さん けつけて臭れた、大人は大辻司郎ともボン友、と言ふ諱で奇しくも此處に斯道の猛者連を網羅した春宵け船を出すと東京名所大楽は梅屋敷の持主の御嫡男にして東京漫畫界を牛耳つた名物男梅林秀麿大人がい坊やねえ、でも娘道威寺で轉ぶと轉びつぶりが振手になるでせうネ』などと完全にいかれてしまつて くちら向 でも鎮道威寺で轉ぶと轉びをか滑つて轉んでなどと書 女優は何年經っても十 して頃しも 下らあされる位だわ 「貴女は酒豪だつ ヤンだなアッていった時なんで、 かどの位飲むし は野 お對手に不 はあンたでしょ、節つたら言ひつけて上げるわヨ、 い物とか好きな物つての は例?」 豆腐買ひに 集っ 訪問着
とは 大辻司郎はか た珍顔

クも驚いたデス ▼衣笠 「妾がしわくちやなオバアキャンになつても、青春の情熱を持つて愛し續けて吴れる男性が のである、小津と言ふの したなつてしまふと言ふのになってしたが、切ない女心を之だだが、切ない女心を之だだが、切ない女心を之だだが、切ない女心を之だだが、切ない女心を之だだが、切ないないものである。小津と言ふのである、小津と言ふのである、小津と言ふり 1結婚つてのはど な情熱でシッカリと、抱 家に舞つたら姿を火の様 浮氣は浮氣と別にして、 ▼体・ ・ 本もして来たのサ?」 ・ 大崎・ 實演の合間にチョッと、市場の前を歩いて 見て来たんですがれ、内 地の玉子ーッのお値段と が京のお芋サンーッのお 値段と同じです。 驚きま ていくらしても平氣よ。した男ならネ。浮氣なんした男ならネ。浮氣なん は、七八十銭します本十銭位な大根が新な高いですぶ、新京は物様ですが、新京は物様ですが、新京は物

脚合の仇討を六部が來で止 由中の花見客をかつがらと 古中の花見客をかつがらと は六部一人が敵二人が仇を は六部一人が敵二人が仇を は六部一人が敵二人が仇を は六部一人が敵こ人が仇を は六部の山へさしかゝると通 りがかりの侍に粗相をして

新一下 小津安二郎の はの、その台詞がリアルに が有関マメムを取り接つた 味」が内務省検関課で内容 はの、その台詞がリアルに

れてもだこかしら共 でもどこかしら共 が感じられる、 が見いない。 が見いない。 にてもどこかしら共

ヤップリンと何鑑か味が似る、小津の喜劇作品は今世 あ、小津の喜劇作品は今世

4

團次は吾身

語 花 見 0

れとも知らず武士は勝負 たと云ふと「イヤ勝負は 五分でもまだ六部が参り ません」 て子といの染を分お

傷病將士と遺家族慰問の午後 午後一時から 仇計量 遊馬亭

日本國民の映 SOL E GRAN 神樂學是 明日は 輝テベ堂

科·皮膚科

外性

電話③三六八七巻

神一報秘密多上が開発を開はず 1 3

亚

② こと九二

門專

日本橋郵政局並 科 · 小兒科

松本要太郎

肛內

松號支店 小賣

迅速 配達

外になる。 になる

見事だつたと、彼は話題験の順々に落ちる頭側り、一列にずつと並

哀願の眼を佐伯に向けた 「まあいゝぢやないか、個 には……どうせ風呂には入

入偶た

摘に自ら

見せて貰ひたい。 見せて貰ひたい。 見せて貰ひたい。

来住してゐるからといつて 範圍の擴張である。滿洲に

實であつたなら、今、思 た。第一日目の昨日は確か 上てゐた私は、笑ひながら 一日目の昨日は確か

御散場に

い、途中で選難しようと云い、途中で選難しようと云い、途中で選難しようと云い、途中で選難しようと云い、途中で選難しようと云い、途中で選が降つて来た。数雪がいたり渡つて来たれと懐しげに粉々と落下する雪の観響が見上げる。實際、雪園かた見上げる。實際、雪園かに数々と落下する雪の観響がある。

である。 である。 である。 である。 でとというと 地形でである。 である。

向警報が來ない。仕機がな つてしまつた。それでも一 でも、思はぬ品々を質

はこちらです。さら云はれ 姿をいち早く認め、避難所 変をいち早く認め、避難所 私達は豫期してはゐたも

り逢へるの

毫範閣ではまだ/〜物足り して現狀を觀るに現在の舞 ではまだ/〜物足り

である。 でありますりとしては関連とはいる。 でありますがある。 でありますが、 でありまが、 であり、 でありまが、 でありまが、 でありまが、 でありまが、 でありまが、 であり、 であり、 でありまが、 でありまが、 でありまが、 であり、 であり、 でありまが、 でありまが、 でありまが、 であり、 であり、 であり、 であり、 であり、 であり、 であり、 でもが、 でもがりが、 でもが、 は世の識者の關心を呼んで置きたい。 は世の識者の關心を呼んで置きたい。 は世の識者の關心を呼んで置きたい。 は世の識者の関心を呼んで置き上げられてある。 に世のが取り上げられてあることについ場所を が、こゝに大きな、開拓地市少年の数 に世の識者の関心を呼んで置きたい。 に世の識者の関心を呼んで置きたい。

の関心を呼んで置きたい。 (御垣衛士)

保健菓子

「よし行から」 に向つた。

んでやる。 一温いので るかな、はつはよくのを幸ひに、一盃飲

、獨風呂は滿員だ。 を、和泉湯に行つてを、和泉湯に行つて

間性探究の態度に學ぶべき である。文學の本道に踏み 入つて行かうとする、これ からの質劍な作者達は一日 も早く現在の甘つたるいエ も早く現在の甘つたるいエ り、冷徹なる理性と質の溫 味をもつた人間性とを自己 の中に語つて行かねばなら

卡 未完成 未完成 的

知た腹に匿る一のい材満 らこの作名第つ小たし洲作 れと据者批開 。設二てに者

キャラグル

と、常に彼は云つて居た。と、常に彼は云つて居た。 お市でも、彼のその方に於ての名と、凡を三四番目於ての名と、凡を三四番目於と云つたら、彼は不平を云ふかも知れない。然しそ云の性格たるや、平常は、至の性格たるや、平常は、至 界を歩き廻つたと云ふ。 長い間、瀟洲で獨身生活 佐伯がボックスから飛び 概でるのを見たことがなか

て、僕の手首をとつ 片方割れた眼鏡を 失対の女給が手首から腕 に繃帶を巻いて、メンソレ に繃帶を巻いて、メンソレ

然しそれから享けて多る。のは飜譯物の色彩である。のは飜譯物の色彩である。 をした處がら實石のやらなべ、とした處がら實石のやらなべ、その暗いじめ/ とした處がら實石のやらない。

△特里 G. 五一號)
(治安部情報課)
△創造(三月號)
本創造(三月號)
大職公望「東亜の將來」
準に「大講女の世衛生記事を を特職してある。(東京市 神田區淡路町二ノ七、創 造社、四十五銭) 二路堂一種「血液型の 二路堂一種「血液型の 二路堂一種「血液型の 二路堂一種「血液型の 二十五銭。 な書ご 中郷町區内幸町、 たパンフレット カンス經濟につき フンス經濟につき (二月二十四日







題ちて行つてしま しるがまゝに悪い しるがまゝに悪い でもかと言

意味にお

トツケスビクルミ養榮・進促育發の兒幼











世界記錄 四六秒四十字記錄 五一秒八 一本記錄 五一秒八 中川きよ(苦高女) 本記錄 五一秒八 中川きよ(苦高女) 本記錄 五一秒八 (奉天) 都市對抗 (奉天) 都市對抗 (奉天) 都市對抗 等子 (奉天) 都市對抗 等子 (奉天) 都市對抗 等子

春の幕開

きを待つ大房身

のゝち和泉町に戻り露前日本橋通りに出で大 高路を一直線に南陽に でき、右折して大馬路を 一路北走新京神社前に でをす、但し一單位内 に上で大縄路を 一直協を以て一覧 を主し、商店を以て一覧 を主す、但し一單位内 に上で大縄路を は各官應 を対して南嶺敷 である二四千八〇〇米で は各官應

物に依る態接者が他選 物に依る態接者が他選 をを禁す役員に於で妨 をを禁す役員に於で妨 をを禁す役員に於で妨 をを要がすることあるべし しむることあるべし しむることあるべし しむることあるべし しむることあるべし を解析へ一着よる を実務局理事 を育り返す場合 を変数の表す場合 を変数の表する。

着五○○圓、三蒼三○○圓、二 長杯に一着一五○○圓、二 長本に一着一五○○圓、二

大の賞讃を博してゐるや一資源を爲すものとして

でその救濟策を云々されて 五年六月六日より九日ま を 地にまれるものがあつたの ▼東京大會 會期=昭和十 未だ盛んにして駐々たるも 東東競技大會に關する件 地しまれるものがあつたの ▼東京大會 (副する件 地しまれるものがあつたの ▼東東競技大會に関する件 でその救濟策を云々されて 五年六月六日より九日ま (監証期間 廿五日間) (監証期間 廿五日間)

市公署體聯事務

線選手低調

大倉兩嬢の進出目覺

百年を迎へた國營賽馬は全 百年を迎へた國營賽馬は全 百年を迎へた國營賽馬は全 一十一日をトップにシーズ ンの蓋明けをするが、注目 されるのは新京に於ける治 されるのは新京に於ける治 されるのは新京に於ける治 がける全滿聯合競馬會など がける全滿聯合競馬會など

忠 魂 降 塔

△選手敷 ーチーム三名、

に四貫目の砂袋をつけ ること但し砂袋は主催 ること但し砂袋は主催 を設定車はブレーキ及コ を設定車はでは、 のでである。 に四貫目の砂袋をつけ

で、選手間のタッチに類 する妨害行為を禁す もです。 が後は決勝點に於て 検査す を要し、宣傳に類する服 業及マークを附帶せざ ること

□ へ泥除け荷物かけを装備すること すること すること 車用ペダルを装備すること で変を発する ことを得すること 使用すること

車オートバイその他乗應援は自由なるも自動 應援は自由なるも自動

妙味ある刷新 店馬再飛躍時代來る

等 手段でもあらうが産馬改良 - 個に付き一庭、抽籤馬七百一次 - 一般の成績を向上せしめる - 一で、呼馬の收得賞金額一千 - 一般の対しましたので - 一般の対しましたので - 一般の対しましたので - 一般の対しましたので - 一般の対しましたので - 一般の対しまるところとなつ - 一般の対しまるところとなった。 - 一般の対しまる - 一般の - 一般の

省なものであらう 古馬は相は敬むによ

員一約一百十名

海 新 村 村 村 城 村 城 棚

する

上生菓子。

醫

院



電話裏②四三〇六



西 商 司 量

十八日分 四十日分二

演説談話人混みに携帯適當

前に出る時気が脱ひられよ。脈病のカラゼき、卵膨満症の人 病嗳

でいずおおれなく。 を必ずおおれなく。 おます、奇鏡は戦闘の内にった七人は戦闘がカメルに振って、 百 日咳

くも、機場の治療限壁に当なず 一古した風邪から大事を引起し ます。隣こそ太際、遊が佐原智 の隣に最高です。



への

季節名 家庭に 常言

マ全國

藥 店

15

あ 5

A

藤井得三郎商店 優等東京九一番 優等東京九一番店

振替大連六三

酒軍 在庫豐富 用用 大連市三河町二十九番 卸 地

イタ拠麺起工場

商官學 | 壹等店廳校 | 賞 金牌受領 用 達

一大博覧會

寛(2)

する焼 経路(草津温泉前

大院の設備あり now 6244

電三いた九四

曹启容果効散角隨

企業業業業

A

氣管支かり

たんせきの創作歌伝に動出されつく、世界の各帯市に動出されつ

楽に 備すべ 鰻男待てツ

おでん屋の捕物

仮害者三人掛り

高木秀男と云ひ、高木は 二十七日夕方石松方へ來 て約五圓程を飲んでの歸 全を支拂ふからかっと 会を支拂ふからかっと 一十八日午後十一時頃高木 は石松方へ電話で「昨晩の 金を支拂ふからかっと 一時頃高木 では、 一時頃高木 では、 一時頃高木 では、 一時頃高木 では、 一時頃高木

透走してしまつた

飲んだある

んが終月の代金十三圓を

てないので釋放 てないので釋放

中(六三)さん

と新京郷に張込んであるとこ十九日午前三時三十分ごこか喰ひ逃げ犯人を捕へやう

現はれ「ワシ

た、警察へ来い」

が駆けつけてみると憎い魔 整護縁解詰所へ突き出した をでご人がかりで

には「この勘定は石松方へ電話で「昨 金を支拂ふからサロン へ来てくれ」とかけほ

表入口に張番して を行るでは、是が非でも引った を行るには、一般に張込んだ、 を行るには、とは、知らず高木だ、 をを得るには、一を引きて、 をでは、これ、 をでは、これ、 をでは、 をでは、 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでい。 のでいる。 のでい。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでい。 のでい。

-Ca

職を行ふこと

入學試

新京醫八倍の競争率

勝學士によつて充滿させよ うと設備不完全の中にも拘 うと設備不完全の中にも拘 らず孜々として大陸階學建 がに逃進を続けてゐる新京

監検査が行はれるが コ頭試問、第三日目は身 は動學(代數幾何)

定した

いて開催の際畏くも秩父奉護展出陳品は日本にお

世紀に燦たる肇國二千六百年を奉祀する満洲慶祝委員年を奉祀する満洲慶祝委員年王日から四月三日までの十二日間國郡費山百賞店で開催のうへ引續き率天、哈開催のうへ引續き率天、哈

· 日)

醫學の徒にも

窄き門 はき

私として果物一籠を下賜せるとして果物一籠を可引され、二十危篤の報を聞召され、二十危篤の報を聞召され、二十位篤の報を聞召され、二十位第一級一部の一部で表 内性下、渡邊工 **人邇宮家を王殿** 1:

式御終了後午前十時より同れることとなり二日御卒業 高等學校を御卒業あらせら厳下には今春御日出度第三 「京鄉國通」久邇宮家彦王 下三高を御卒業

に台臨療校長の御祝辭を

おいて墜落殉職した實蔵寺「東京関通」去る廿五日浦 おいてり 空の六勇士 合同葬儀執

釗

會の

日下その具體案を練つてあるが近く實施の運びとなる 機管に市公署では市の際に 随つて同市場の施設その他 他陸軍三長官をはじめ、東久邇宮殿下の供物 滿洲

三德商事合資會社

記念スタムプ 二千六百年儲金

物を聴く合一つ。

本京の豫定 水泉の豫定 水泉の豫定 水泉の豫定 水泉の豫定 水泉の豫定 を聴取する事となった を聴取する事となった 電品の今後の貿易事情に でいて日本内地側の事情に を確認というだ。 をできる。 できる。 できる。

学列、導師中黒 日照 成本さよ子、辻よし、 大臣代理としてグロナト が戻も新たな資誠等 大臣代理としてグロナト にでよ子、辻よし、 が戻も新たな資誠寺 に、本さよ子、辻よし、 が戻も新たな資誠寺 に、本さよ子、辻よし、 が戻り、 の他、黒澤牧手質 に、本さよ子、辻よし、 の他、黒澤牧手質 に、本さよ子、辻よし、 の他、黒澤牧手質 に、本さよ子、一島田 に、本さ、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さよ子、一島田 に、本さまな子、一島田 に、本さまな子、一島田 に、本さまな子、一島田 に、本さまな子、一島田 に、本さまな子、一島田 に、本さまな子、一島田 に、本さな子、一島田 に、本さな子 に、本さなる に、本さなる に、本さな に、本さな に、本さな に、本さな に、本さな に、本さな に、本な に 、本な に 、

れて勇士の俸職は一入

るに相應しい盛儀であつた をこえ空の殉職の勇士を送 をこえ空の殉職の勇士を送 をこえ空の殉職の勇士を送 をこえ空の殉職の勇士を送 をこえ空の殉職の勇士を送 をこえ空の殉職の勇士を送

八十五名、順天百六字校、卒業生は西廣

玴

護度

三月三日

一、海 所 新京特別市明善二初 市御希望の方は左龍へ御申込下さい 市御希望の方は左龍へ御申込下さい

"土

タイピストニ名募集 丸洋行

効き目

籠拔犯

似た男」逮捕

解雇運動知供也係無急生年二月二十八日外、今回解雇仕候間今後弊社と關外、今回解雇仕候間今後弊社と関係無之此段御通知候也 イピス (世) 日本内地人 (世) 日本内地人 新京人照明二丁目十九番地 (村) 大倉 土木株式 會社 木株式 會社

通關性運送

丸重洋行支店 新京富士町四丁目ノ四五番 (保税)3五四四五番 六一四六番

引越荷造搬

道會御案內 1/1 十時半 會費不用生

常駐員を置

国際はしく繰り展げられるが 変のでは日本古来の雅びたお 「おひなまつり」を西廣場 館では日本古来の雅びたお 「おひなまつり」を西廣場 の 祭りを通じて故郷を偲び又 満織倶樂部で午後一時から 満条側では建國精神に結び と同六時からと二回に亘つ を同六時からと二回に亘つ を同六時からと二回に亘つ を同六時からと二回に亘つ を同六時からと二回に亘つ 陸科學の羅 日満賑やかな催 日本舞踊、仕舞、三曲合 にプログラムは日本調の にプログラムは日本調の にプログラムは日本調の にプログラムは日本調の にプログラムは日本調の にごの他映畫「幼き者の はいるのとなつである、 のとなってある。 盤 公開學院

年を記念輝やく成果發表開院五周輝やく成果發表 期研究完了す

恒春氏)や棉質から短毛(リ 彦、菫文儒、外木有光、張 彦、菫文儒、外木有光、張 る「化學的デリンテングの

る「化學的デリンテングの 別福花森三郎氏)など學界 としても珍しい新研究が多 としても珍しい新研究が多 としても珍しい新研究が多



は四日の離京を前に二日 会使ルイジ・コルテーゼ 会使ルイジ・コルテーゼ

午氏代轉

である。この時に富り南北 である。この時に富り南北 である。この時に富り南北 である。この時に富り南 社記者博と南景のと信ずる。 で記者博名から満洲國の製芸 のでは近ばするがら満洲國の製芸 のでは近ばずる。 では近ばずるがら満洲國の製芸 では近ばずる。 ではばずる。 ではずる。 ではながながら。 ではながながら。 ではながら。 ではながら

北支太原一流カフェ北支太原一流カフェ

國都職業紹介所 (編新ビル二階)

詳

報告する

國

の新情勢

なンプを押捺貯蓄奨勵に富 なンプを押捺貯蓄奨勵に富 ることになつでゐる

一、女子交換手 二名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名 一、女子事務員 三名

迅速達

盤 大 松 號 支 店

賣

電②二七九二三

大都ホテル事務所第京日本橋通り一五

民 類理 士師 一般

第一朝日ビ

龍風號廣東安着

削離に京を

コ前伊公使語る

左の如く所感を述べた

3

歴史ヂオラマニ 一年奉讃展出品出揃ふ 八場面等

軍の將士達を慰問しまい

扱い献金半月で

て會場に遙非酸を建立して なほ委員會では開催に當つ なほ委員會では開催に當つ が展覧會の性質上全會場と も脱帽で見墜させることと

達したほか國防婦人會 本部から慰問袋一萬三千 七箇の寄託あり

誠溢る献金は一月十五

票を配布募集したところ流 高と協力、國都各戸に献金 を協力、國都各戸に献金

各小學校卒業式

迄評

細は面談の上、面談は午後五時退職手當支給

に内地の子 に内地の子

行から臨

一、一名を要す保證金を要一、市内に確實なる保證人一、市内に確實なる保證人一、ビル會計事務係 一名

世に聞いて下さい。 が思默考してゐた校長「子」

ながら、こので、というでは、 なりずまし、三を後して、 で本天居住場架新に一七)で本天居住場架新に一七)で、 では、三十二個絵では、一日、 一日、地走したが、一日、 で、というで、四度には、 で、というで、四度には、 で、というで、 で、というで、 で、というで、 で、というで、 で、というで、 で、というで、 というで、 といっな、 というで、 というで、 というで、 というで、 といっな、 といっな、 といっな、 といっな、 といっな、 といるで、 といっな、 といっな、 といっな、 といっな、 といっな、 といっな、 といっな、 といるで、

時曇り

合オーバ 背廣三揃

八〇・〇〇ヨリ 八〇・〇〇ヨリ

西の風味れ

優秀な商品豊富な商品を是非御高覽下 純毛生地新柄豊富に取揃へております いま

一八〇・〇〇マデ 一六〇・〇〇マデ 城磐市

春物見本出來揃ました



園芳彩槻大

3 亩

2887 3778